

- 各スマートシティ事業の連携を、予算要求時点から深化し、アーキテクチャに基づくシステム構築等を開始。**今後より幅広い事業との連携を進める**
- R3年度事業では、スーパーシティへの集中投資、共通方針に基づく一体的実施等を通じた全国展開の推進。国・地方のデジタル・ガバメントの取組の加速を踏まえ、各府省の関連事業とのデータ連携の推進に取組む。さらに国際標準化等の取組を通じ、信頼できるスマートシティの確立と国際展開を推進。

◎ 全体戦略、制度整備 ◆ 統合イノベーション戦略2020【内(科技)】 ◆ スーパーシティ構想【内(地創)】 ◆ 官民ITS構想・ロードマップ2020【内(IT)】

① 地域実装/  
モデル事業

分野横断の  
実証・実装

- ◆【内(地創)】スーパーシティ構想推進事業 10.03億円 (3.0億円) \* ※うちR3予算3.0億円、R2補正7.03億円
- ◆【内(地創)】未来技術社会実装事業等 0.8億円 (0.8億円)
- ◆【総】データ連携促進型スマートシティ推進事業 6.9億円 (2.2億円) ※うちR3予算5.8億円、R2補正1.1億円
- ◆【文】共創の場形成支援 137億円の内数 (138億円の内数)
- ◆【総】課題解決型ローカル 5 G等の実現に向けた開発実証 60.0億円の内数 (43.8億円の内数)
- ◆【国】スマートシティ実証調査等 5.8億円 (2.25億円) ※うちR3予算2.8億円、R2補正3.0億円
- ◆【国】スマートアイランド推進実証調査事業 2.4億円 (1.0億円) ※うちR3予算1.5億円、R2補正0.9億円
- ◆【環】ゼロカーボンシティの実現に向けたシナリオ等検討支援 8億円の内数 (新規)

個別分野の  
実証・実装

- ◆モビリティ分野
  - ・【経】無人自動運転等の先進MaaS実装加速化推進事業 57.2億円の内数 (50億円の内数)
  - ・【国】日本版MaaS推進・支援事業 305.97億円の内数 (9.06億円) ※うちR3予算1.0億円、R2補正304.97億円の内数

② 共通基盤の  
構築・標準化

データ連携基盤整備

- ◆【内】SIP II 期ビッグデータ・AI を活用したサイバー空間基盤技術 280億円の内数 (280億円の内数)

標準活用推進

- ◆【内】標準活用戦略の整備・加速化支援 12.6億円の内数 (-) ※うちR3予算1.5億円、R2補正11.1億円

関連の都市インフラ整備

- ◆【国】社会資本整備総合交付金等 7,277億円の内数 (7,627億円の内数) 等

ICTインフラの地域展開

- ◆【総】高度無線環境整備推進事業 568.7億円 (52.7億円) ※うちR3予算36.8億円、R2補正531.9億円
- ◆【総】携帯電話等エリア整備事業 15.1億円 (15.1億円)

③ 官民連携

- ◆【内・総・経・国】官民連携プラットフォームの運営

④ 国際展開

- ◆【内】グローバル・スマートシティ・アライアンス
- ◆【総】ICT国際競争力強化パッケージ支援事業 15.3億円の内数 ※うちR3当初3.3億円、R2補正12.0億円 (14.3億円の内数)
- ◆【経】エネルギー分野における我が国技術の国際展開のための実証事業 70.2億円 (85.0億円)
- ◆【経】質の高いインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業 7.5億円 (7.5億円)
- ◆【国】新たなグローバルチャネルの構築 (質の高いインフラ等の効果的な情報発信) および海外インフラプロジェクトの案件形成・受注獲得の促進 0.3億円の内数 (0.4億円の内数)
- ◆【国】スマートシティ海外展開推進事業 7.0億円の内数(-) ※R2補正
- ◆【国】スマートシティ開発案件の推進 2.1億円の内数 (2.1億円の内数)

\*【内】地方創生推進交付金 (Society5.0タイプ) (1,000億円の内数) との連携を強化

<凡例> 【内(IT)】:内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室、【内】:内閣府、【内(科技)】:内閣府科学技術・イノベーション担当、【内(地創)】:内閣府地方創生推進事務局、【総】:総務省、【経】:経済産業省、【国】:国土交通省